

昨年始動した“守り（守備）”の応援プロジェクト『DRAGONS BLUE WALL』
中日ドラゴンズ一筋15年、昨年現役を引退したあのレジェンド投手が再びマウンドに！

新CM「DRAGONS BLUE WALL 守備にも応援が必要だ。」篇

5月21日（金）より公開！

キャンペーンサイト：<https://www.arax.co.jp/pittamask/dragonsbluewall/yoshimi-collaboration/>

期間：2021年5月21日（金）～レギュラーシーズン終了まで

公開場所：キャンペーンサイト／バンテリンドーム ナゴヤ 106ビジョン

株式会社アラクス(愛知県名古屋市中区：代表取締役社長・荒川慎太郎)は、株式会社中日ドラゴンズ(愛知県名古屋市東区：代表取締役社長・吉川克也)と昨年立ち上げたプロジェクト『DRAGONS BLUE WALL (以下、本プロジェクト)』をよりパワーアップするため、5月21日（金）から元中日ドラゴンズの吉見一起さん(以下、吉見さん)がご出演するコラボレーションCMを「キャンペーンサイト」と「バンテリンドーム ナゴヤ 106ビジョン」にて放映開始いたします。

今回の新CM「DRAGONS BLUE WALL 守備にも応援が必要だ。」篇では、吉見さんがバンテリンドーム ナゴヤのマウンドに“PITTA MASK姿”で立ち、守備の際の応援の必要性を伝えている内容に仕上がっています。また、撮影後にスペシャルインタビューを実施。現役時代に感じた守備の応援の重要性、このコロナ禍で気がついたファンの皆様の声援の大切さを語っていただきました。

新CMは、アラクス公式Youtubeページと、バンテリンドーム ナゴヤ 106ビジョンでご覧いただけます。ダイナミックで迫力ある吉見さんの新CMをぜひご覧ください。



■ CM概要 ■

名称：「DRAGONS BLUE WALL 守備にも応援が必要だ。」篇

キャンペーンサイト：<https://www.arax.co.jp/pittamask/dragonsbluewall/yoshimi-collaboration/>

公開場所：バンテリンドーム ナゴヤ 106ビジョン

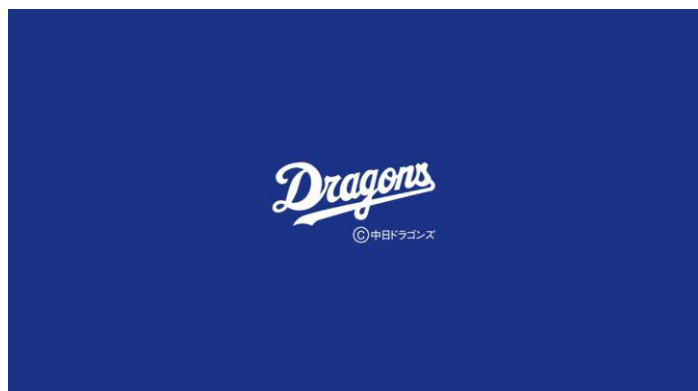
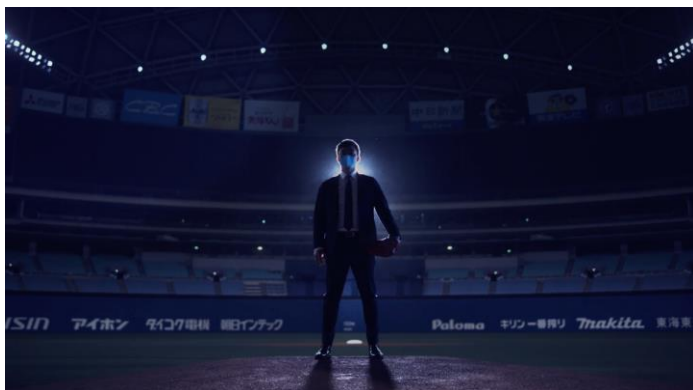
公開期間：2021年5月21日（金）～2021年レギュラーシーズン終了まで

■ CMストーリー

2020年シーズンから開始したDRAGONS BLUE WALL。今回はピッチャーの目線から、ドラゴンズの守備時の応援を更に盛り上げることを目的に、マウンドの上で孤独に戦うピッチャーの心情をリアルに表現するため、元中日ドラゴンズ吉見一起さんにご出演いただきました。吉見さんには、バンテリンドーム ナゴヤのマウンドに実際にお立ちいただきました。投球するシーンと共に、キャッチコピー「守備にも応援が必要だ。」と締めくくり。昨年まで、現役として活躍した吉見さんだからこそ、リアルで説得力があり、そして守備の際のファンの皆様の応援の大切さを力強く伝えるCMとなっています。

カメラが回っていない際の吉見さんは、撮影スタッフと談笑するなどリラックスムードでしたが、マウンドに上がるとその表情は一変。現場の雰囲気を変えるような熱量を感じられるほどでした。そのマウンド上の撮影では、撮影クルーが出した追加の要望を丁寧に受けていただいたこともあり、かなり多くの時間を要しました。しかし、疲れた様子もなく、打者を次々抑えていた現役時代を彷彿とさせる表情でした。

動画ナレーションのレコーディング中は、慣れない緊張感からか、水を口に含みながら、何度も挑戦されていました。マウンドとは勝手が違い、緊張したご様子で取り組まれていましたが、全ての収録が終わると、ホッとした表情に変わり、笑顔で球場を後にしました。



■ 吉見一起さん インタビュー取材

キャンペーンサイトでは「吉見一起スペシャルインタビュー」と題して、DRAGONS BLUE WALLの取り組みに対してや、昨年まで現役のピッチャーだった吉見さんからみた守備の際のファンからの応援の必要性、そしてその応援がどのようなチカラになるのかなど、ご自身の経験談を元にリアルな声を聞きました。また、2020年シーズンから続くコロナ禍における新しいプロ野球のあり方に対して、現役時と引退後での想いの違いなど、さまざまな考えや想いを赤裸々に語っていただきました。



■ 『DRAGONS BLUE WALL』について

DRAGONS BLUE WALLプロジェクトは、弊社が2020年1月から、中日ドラゴンズのオフィシャル・サポーターになったことをきっかけにスタート。“かつてない守備応援プロジェクト”と称して、中日ドラゴンズ主催のバンテリンドーム ナゴヤでの試合中、中日ドラゴンズの守備の際に、中日ドラゴンズのロゴマークが印字された特別なPITTA MASKを観客の皆様に着用いただき、球場全体で青い鉄壁「DRAGONS BLUE WALL」を演出。選手の皆様には、バックを信じて、そしてファンを信じて投げて守っていただくという、マスク着用が必須となるプロ野球の球場応援の新常識を、守備時の全力応援という形で提唱するプロジェクトです。

今回、吉見一起さんがCMで着用している特別なPITTA MASKは Dragons BlueカラーのPITTA MASKに特徴的な球団ロゴをあしらった球団オンラインショップやバンテリンドーム ナゴヤ等で現在販売中の大人気商品。

『Dragonsファンで、ドームを青く染める』ことを目的としていて、老若男女どんなファンの皆様にも着用いただきやすいデザインとなっています。



PITTA MASK REGULAR
DRAGONS BLUE CD 2P

■PITTA MASKについて

【製品特長】

PITTA MASKは新ポリウレタン素材をポーラスフィルター技術によって立体網目構造にすることで、花粉を99%カットするフィルター性能(※)でありながら、通気性が高く息がしやすいマスクです。

また、ふわふわの柔らかい伸縮性のあるポリウレタン素材なので、顔に密着して花粉が侵入する隙間をつくらないうえに、長時間着けても耳が痛くならない優しい着け心地です。5回洗って繰り返し使用してもフィルター性能は変わらず花粉99%カット(※)を保ち経済的です。UVカット機能付きだから気になる紫外線対策もできます。

※(一財)カケンテストセンター調べ

【製品開発背景】

花粉症の方を対象にしたインターネット調査(2013年7月調査、アラクス調べ)によると、花粉症でマスクを使用する方のうち約80%がマスクによる花粉対策が不十分であると感じており、花粉用マスクの機能として重視するのは「顔にフィットする(顔に密着する)」、「呼吸がしやすい」「花粉を通しにくい素材である」であることがわかりました。また、花粉飛散時期に花粉症の対策としてマスクを着用する皆様からの「マスク姿はダサいものだから、花粉シーズンのおしゃれは半ばあきらめている」という声にお応えして、その日のファッションやスポーツ・レジャーなどの使用シーンによって使い分けができるように、「PITTA MASK」のカラーバリエーションを発売するに至りました。

マスクは感染(侵入)を完全に防ぐものではありませんが、飛沫予防、エチケットとして大切なアイテムです。

【製品ラインアップ】

PITTA MASKは、仕方なくマスクを着用するのではなく楽しんで着けてほしいという想いのもと、優れた製品特長(機能)だけでなく様々なカラーのマスクを開発しています。

■レギュラーサイズ

- ・2013年12月：WHITE(ホワイト)
- ・2014年11月：GRAY(グレー)
- ・2017年11月：LIGHT GRAY(ライトグレー)
- ・2018年10月：NAVY(ネイビー)、KHAKI(カーキ)
- ・2019年10月：PASTEL(パステル)(※)

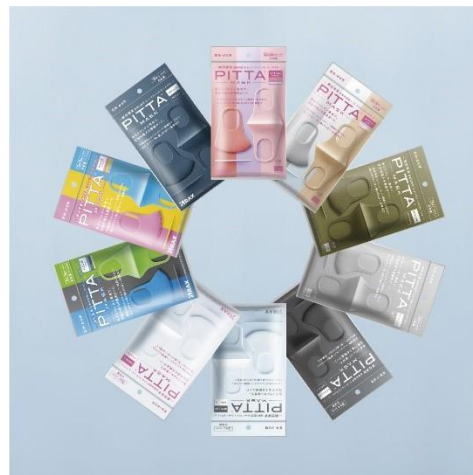
■スモールサイズ

- ・2014年10月：SMALL WHITE(スモールホワイト)
- ・2018年10月：SMALL PASTEL(スモールパステル)(※)
SMALL CHIC(スモールシック)(※)
- ・2019年10月：SMALL MODE(スモールモード)(※)

■キッズサイズ

- ・2017年11月：KIDS COOL(キッズクール)(※)、KIDS SWEET(キッズスイート)(※)
- ・2019年10月：KIDS WHITE(キッズホワイト)

※3色アソートモデルとして販売しています。



■PITTA MASK SELECT

2020年11月にオープンしたECモール「楽天市場」内「アラクス公式 楽天市場店」にて購入可能。4サイズ・14カラーの全46種類のバリエーションより好きなサイズとカラーのPITTA MASKを5枚選択して購入できる特別な商品です。

URL：<https://www.rakuten.ne.jp/gold/arax-official/>

■会社概要

社名： 株式会社アラクス
本社所在地： 名古屋市中区丸の内3丁目2-26
創業： 1853年（嘉永6年）
設立： 1990年7月5日
代表取締役社長： 荒川慎太郎
資本金： 1億円
事業内容： 一般用医薬品を中心とした医薬品などの製造販売